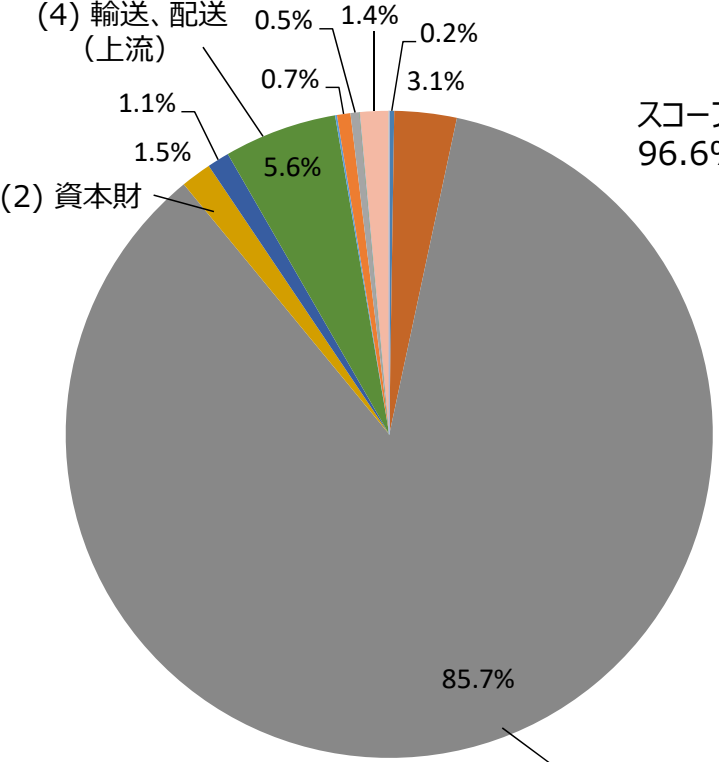


株式会社ユニテッドアローズ

項目	内容
1.企業情報	<ul style="list-style-type: none"> ● 業種：小売業 ● 事業概要： 紳士服・婦人服および雑貨等の企画・仕入および販売 ● 事業規模： 売上高 157,412百万円（連結・2020年3月期） 従業員数 4,848名（連結・2020年3月31日）
2.削減目標案	<p>＜<u>Scope 1・2 の削減目標と削減に向けた取り組み</u>＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削減目標：現在は単体での排出量算定のため、今後連結で算定の上、策定予定 ● 取り組み：店舗・オフィスでの省エネおよび再エネの利用推進を予定 <p>＜<u>Scope 3 の削減目標と削減に向けた取り組み</u>＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 削減目標：現在は単体での排出量算定のため、今後連結で算定の上、策定予定 ● 取り組み：CO2排出量の少ない材料の利用や工程の推進について、取引先様とのコミュニケーションを深める予定

株式会社ユニテッドアローズ

項目	内容																																					
3.基準年のGHGインベントリ	<ul style="list-style-type: none"> ● Scope 1・2・3の排出量の状況(単体) 																																					
	 <table border="1" data-bbox="1317 526 1612 1476"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>■ スコープ1</td><td>0.2%</td></tr> <tr><td>■ スコープ2</td><td>3.1%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ1</td><td>85.7%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ2</td><td>1.5%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ3</td><td>1.1%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ4</td><td>5.6%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ5</td><td>0.1%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ6</td><td>0.7%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ7</td><td>0.5%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ8</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ9</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ10</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ11</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ12</td><td>1.4%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ13</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ14</td><td>0.0%</td></tr> <tr><td>■ カテゴリ15</td><td>0.0%</td></tr> </tbody> </table>		項目	割合	■ スコープ1	0.2%	■ スコープ2	3.1%	■ カテゴリ1	85.7%	■ カテゴリ2	1.5%	■ カテゴリ3	1.1%	■ カテゴリ4	5.6%	■ カテゴリ5	0.1%	■ カテゴリ6	0.7%	■ カテゴリ7	0.5%	■ カテゴリ8	0.0%	■ カテゴリ9	0.0%	■ カテゴリ10	0.0%	■ カテゴリ11	0.0%	■ カテゴリ12	1.4%	■ カテゴリ13	0.0%	■ カテゴリ14	0.0%	■ カテゴリ15	0.0%
	項目	割合																																				
■ スコープ1	0.2%																																					
■ スコープ2	3.1%																																					
■ カテゴリ1	85.7%																																					
■ カテゴリ2	1.5%																																					
■ カテゴリ3	1.1%																																					
■ カテゴリ4	5.6%																																					
■ カテゴリ5	0.1%																																					
■ カテゴリ6	0.7%																																					
■ カテゴリ7	0.5%																																					
■ カテゴリ8	0.0%																																					
■ カテゴリ9	0.0%																																					
■ カテゴリ10	0.0%																																					
■ カテゴリ11	0.0%																																					
■ カテゴリ12	1.4%																																					
■ カテゴリ13	0.0%																																					
■ カテゴリ14	0.0%																																					
■ カテゴリ15	0.0%																																					
<ul style="list-style-type: none"> ● SCOPE1 : 0.2% 641[tCO2] ● SCOPE2 : 3.0% 8,099[tCO2] ● SCOPE3 : 96.6% 251,889[tCO2] 																																						

項目	内容
4.気候変動によるリスクと機会の分析	<p><リスク></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 最低・最高気温の推移の変化や季節のズレが発生して、お客様の需要や購買行動などに変化が生じた場合、これまでの商品計画では対応できなくなる可能性がある。 ● 大型台風や豪雨などによる自然災害が発生して、店舗設備の被害や店舗の休業、商品調達に支障をきたす可能性がある。 <p><機会></p> <ul style="list-style-type: none"> ● お客様の変化に柔軟かつ適切に対応できた場合、当社商品への需要の拡大などによる売上増加の可能性がある。 ● CO2排出量の少ない商品やサービスの新規開発を促進することで、新しい価値提供につながる可能性がある。
5.削減目標設定の背景・目的・期待する効果など	<ul style="list-style-type: none"> ● 2020年に定めた、サステナビリティ推進のマテリアリティの対応として、中長期GHG排出量削減目標の策定を計画。この目標がパリ協定の水準に整合すると表明できるように、SBTの認定を受けることを目指している。 ● これにより、お客様をはじめとするステークホルダーの評価や信頼度の向上を期待している。

株式会社ユニテッドアローズ

項目	内容
6.目標設定のプロセスと社内の議論	<ul style="list-style-type: none">● サステナビリティ推進部門が、連結でのGHG排出量およびSBTツールに基づく目標値を算出し、サステナビリティ委員会（委員長：代表取締役 社長執行役員、委員：業務執行取締役）での審議を経て、SBTイニシアチブに申請することを目指している。
7.今後の課題	<ul style="list-style-type: none">● 連結範囲でのGHG排出量の算定● 目標達成のための、排出量削減施策の計画と、着実な実行● そのためには、社内関連部門、グループ会社および取引先様の理解と協力が必要となる